

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(共通・検査員用)

評価項目	細別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	やや劣っている。	劣っている。	
		該当	評価	「評価対象項目」		評価	評価
				<input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響がないよう保管していることが確認できる。		<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員が文書による改善指示を行った。 ※ 上記項目に該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 施工管理について、工事監督員からの文書による改善指示に従わなかった。 ※ 上記項目に該当があれば・・・e
				<input type="checkbox"/> 契約書17条第1項第1号から4号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。			
				<input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。			
				<input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。			
				<input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認出来る。			
				<input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取組を行っていることが確認できる。			
				<input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認出来る。			
				<input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。(200万円以上)			
				<input type="checkbox"/> 工事カルテの登録(500万円以上)が適切に行われていることが確認できる。			
				<input type="checkbox"/> 社内検査体制、品質管理体制が確立され、有効に機能していることが確認できる。			
				<input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。			
				<input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。			
				<input type="checkbox"/> 段階及び立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。			
		<input type="checkbox"/> その他(理由：)					
		該当項目の内達成項目が90%以上……………a					
		該当項目の内達成項目が80%～90%未満……………b					
	評価率	該当項目の内達成項目が80%未満……………c					
	評定						
	点数	※該当項目が2項目以下の場合はc評価とする。					

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評定対象項目」の4項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の50%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評定対象項目」の3項目以上が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の80%以内で、下記の「評定対象項目」の2項目が該当する。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足し、a～b'に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。もしくは契約書第16条に基づき、工事監督員が改造の請求又は破壊検査を行った。
		<p>[評定対象項目]</p> <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるよう、出来形管理図及び出来形管理表を工夫していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形管理基準及び写真管理基準が定められていない工種について、工事監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> その他（理由 _____）						
		評定						
		評定点数						

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	コンクリート構造物工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」			評価		評価
				<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等）が確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
				<input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。（寒中及び暑中コンクリート等を含む）					
				<input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取り外しを行っていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。					
				<input type="checkbox"/> コンクリート打設時までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着していないよう管理していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> スペースの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 有害なクラックがない。					
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
		「品質関係の試験結果のばらつき」							
		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内							
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内							
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える							
		評価率							
		評定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。						
		点数							

	ばらつきで判断可能			
	50%以内	80%以内	80%を超える	
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

審査項目 細 別	工種	a		b	c	d																					
		優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている																					
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	コンクリート構造物工事（海岸工事、トンネル工事含む）	該当	評価	「評価対象項目」																							
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。																							
				<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。																							
				<input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。																							
				<input type="checkbox"/> クラック（無害なクラックを含む）がない。																							
				<input type="checkbox"/> 漏水がない。																							
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>該当項目が6項目の場合</th> <th>該当項目が5項目の場合</th> <th>該当項目が3～4項目の場合</th> <th>該当項目が2項目以下の場合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																						
		5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																						
4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																								
3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																									
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																									
評価																											
点数																											

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	舗装工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）						
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価
II. 品質	舗装工事			【路床・路盤工関係】			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工（凍上抑制層を含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
				【アスファルト舗装工関係】				
				<input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計等により確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> プラント出荷時、現場到着時、舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗設後の交通の開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
				【コンクリート舗装工関係】				
				<input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験等を行っており、コンクリートの品質（強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、w/c骨材反応抑制等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先立って、路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート受け入れ時に必要な試験を実施しており、温度、スランプ、空気量等の測定結果が確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 運搬時間、打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> チェアー及びダウエルバー等を損傷などが発生しないよう保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____）				
				「品質関係の試験結果のばらつき」				
				<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
		評価率						
		評定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
		点数						

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a		b	c	d	
		優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている	
3. 出来形及び出来ばえ III. 出来ばえ	舗装工事	該当	評価	「評価対象項目」			
				<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。			
				<input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。			
				<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。			
				<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。			
				<input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。			
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			
				該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
				5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
				4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
				3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c	
				2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
	評価						
	点数						

工事成績採点の考査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	道路改良 工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
II. 品質		該当	評価	「評価対象項目」		評価	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	評価	品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				【土工】					
				<input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、法頭や法尻の排水路、法面のシートかけ等の排水対策を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 植生工を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 伐除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
				【法面工共通】					
				<input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上っていることが確認できる。（特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係） <input type="checkbox"/> 施工に際して、基面の安定や吹き付け材の付着に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
				【種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係】					
				<input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質、配合等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
				【コンクリート又はモルタル吹付け工関係】					
				<input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないよう跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
				【路床・路盤工関係】					
				<input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法でCBR値を測定していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーローリングを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工（凍上抑制層を含む）の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固め機械により施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> その他（理由： ）					
				「品質関係の試験結果のばらつき」					
				<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える					
			評価率						
			評定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。					
			点数						

「判断基準」		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d																					
3. 出来形及 び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	道路改良 工 事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている																					
		該当	評価	「評価対象項目」																							
				<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。																							
				<input type="checkbox"/> 通りが良い。																							
				<input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。																							
				<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。																							
				<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。																							
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。																							
				<table border="1"> <tr> <td>該当項目が6項目の場合</td> <td>該当項目が5項目の場合</td> <td>該当項目が3～4項目の場合</td> <td>該当項目が2項目以下の場合</td> </tr> <tr> <td>5項目以上評価・・・a</td> <td>4項目以上評価・・・a</td> <td>3項目以上評価・・・a</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> </tr> <tr> <td>4項目以上評価・・・b</td> <td>3項目以上評価・・・b</td> <td>2項目以上評価・・・b</td> <td>評価項目なし・・・d</td> </tr> <tr> <td>3項目以上評価・・・c</td> <td>2項目以上評価・・・c</td> <td>1項目以上評価・・・c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2項目以下・・・d</td> <td>1項目以下・・・d</td> <td>評価項目なし・・・d</td> <td></td> </tr> </table>				該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c		2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	
		該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合																						
5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c																								
4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d																								
3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c																									
2項目以下・・・d	1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d																									
評価																											
点数																											

工事成績採点の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	植栽工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）							
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価	
				<input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。	
				<input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、はちくずれ等がないよう保護養生を行っていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。					
				<input type="checkbox"/> その他（理由： _____）					
		「品質関係の試験結果のばらつき」							
		<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内							
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内							
		<input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える							
	評価率								
	評定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
	点数								

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d
		優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	植栽工事	該当	評価	「評価対象項目」		
				<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。		
				<input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている。		
				<input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である。		
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		
	評価					
	点数					

該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
1項目以上評価・・・c	
評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d	
3. 出来形及 び出来ばえ III. 出来ばえ	公園工事	優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている	
		該当	評価	「評価対象項目」			
				□ 施設構造物の肌、通り、収まり等仕上げの状態が良い。			
				□ 舗装の平坦性が良い。			
				□ 遊具等の作動が安全でかつ良好に作動する。			
				□ 維持管理等の配慮が良い。			
				□ 全体的な景観が良い。			
評価							
点数							

該当項目が5項目の場合	該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c	
1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e			
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	下水道工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況（評価率）から判断する。（判断基準参照）									
		該当	評価	「評価対象項目」			評価	評価			
				□ 使用する材料の種類、品質等が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。			□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	□ 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。			
				□ 管渠工において止水滑材や接着剤等のはみ出し等がないことが確認できる。							
				□ 推進管の裏込め材料が充分充填されていることが確認できる。							
				□ マンホールの足掛金物が正確かつ堅固に取り付けられ、ゆりみを生じていないことが確認できる。							
				□ 管渠、マンホール、インパート等からの漏水がないことが確認できる。							
				□ インパートの表面が、接続管の直径、管底に合わせて滑らかに仕上がっていることが確認できる。							
				□ 管渠、取り付け管等の目立った屈曲や沈下がなく確認できる。							
				□ 掘削を行うにあたり、床付面以下を乱さないように施工していることが確認できる。							
				□ 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。							
				□ 一層あたりのまき出し厚を管理していることが確認できる。							
				□ 構造物周辺の締固めを設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。							
				□ 舗装復旧工が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。							
				□ 縁石・柵・標識等の道路附属物の復旧が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。							
				□ その他（理由： _____）							
						「品質関係の試験結果のばらつき」					
						□ ばらつきが50%以内					
						□ ばらつきが80%以内					
						□ ばらつきが80%を超える					
		評価率									
		評定		※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。							
		点数									

		ばらつきで判断可能		
		50%以内	80%以内	80%を超える
評価率	90%以上	a	a'	b
	75%以上90%未満	a'	b	b'
	60%以上75%未満	b	b'	c
	60%未満	b'	c	c

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(土木・検査員用)

評価項目 細 別	工種	a		b	c	d
		優れている。		やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている
3. 出来形及 び出来ばえ	下水道工事	該当	評価	「評価対象項目」		
				<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。		
			<input type="checkbox"/> 通りが良い。			
			<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から、不可視部分のできばえの良さがうかがえる。			
			<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。			
			<input type="checkbox"/> 埋戻し及び路面復旧の状態が良い。			
	評価					
	点数					

該当項目が5項目の場合	該当項目が3~4項目の場合	該当項目が2項目以下の場合
4項目以上評価・・・a	3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c
3項目以上評価・・・b	2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d
2項目以上評価・・・c	1項目以上評価・・・c	
1項目以下・・・d	評価項目なし・・・d	

工事成績採点の審査項目別運用表

〔記入方法〕 該当する項目に1を入れる。

(水道・検査員用)

評価項目 細別	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 水道工事	品質関係の試験結果のばらつきと評価対象項目の履行状況(評価率)から判断する。(判断基準参照)						
		該当	評価	「評価対象項目」 【土工事関係】			評価	評価
				<input type="checkbox"/> 掘削面以下を乱さないように施工している。 <input type="checkbox"/> 埋戻し等において、締固めが適切に行われ、沈下がみられない。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 胴締め、水締め等が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 土留め等が適切に行われ、周辺地盤への影響がみられない。 <input type="checkbox"/> 掘削等にあつては、地形・地質・状況に応じて安全に施工されている。 <input type="checkbox"/> 植生材料(芝等)は枯損がなく、健全で、養生がなされている。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤・舗装等の復旧が仕様書に基づき、適正に施工されている。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が出荷時、現場到着時、舗装施工時で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 仮復旧が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)			<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、工事監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が修補指示を行った。
				【管布設等関係】				
				<input type="checkbox"/> 管等の水圧試験が適正に行われ、数値等が確認できる。 <input type="checkbox"/> 管等の接合で接着剤、ゴムリング等のはみ出しが無く、仕上がりも良い。 <input type="checkbox"/> 管等の接合は適切に挿入され、融着等の施工管理記録が確認できる。 <input type="checkbox"/> 配管材の表示テープが適切に行われ、確認ができる。 <input type="checkbox"/> 本管・分岐部・仕切弁等の防食被覆が適切に行われているのが確認できる。 <input type="checkbox"/> 管材等の保守管理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 管布設の蛇行・高さ・土被り確保等の管理がされ、埋設シートも適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> フランジ接合部等のボルトが、適正なトルクで締付られていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 仕切弁管等の鉄蓋類が正確に取付られて、管理記録も確認できる。 <input type="checkbox"/> マンホール等の鉄蓋が正確に取付られて、高さや仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> マンホール等の内に土砂、モルタルのはみだし、材料等の屑が無く清掃されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート・エアミルク等の配合報告書が提出されて、打設前のスランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート・エアミルク等の養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> コンクリート・エアミルク等の打設時に必要な供試体を採取し、強度が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				
				【その他の事項】				
				<input type="checkbox"/> 材料、製品の品質規格証明書が整備され、提出されている。 <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理がされている。 <input type="checkbox"/> 気象条件に合わせた施工で、温度管理等がされている。 <input type="checkbox"/> その他(理由:)				
				「品質関係の試験結果のばらつき」				
				<input type="checkbox"/> ばらつきが50%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%以内 <input type="checkbox"/> ばらつきが80%を超える				
			評価率					
			評定	※評価対象となる項目が2項目以下の場合はc評価とする。				
			点数					

評価率	ばらつきで判断可能			
	50%以内	80%以内	80%を超える	
90%以上	a	a'	b	
75%以上90%未満	a'	b	b'	
60%以上75%未満	b	b'	c	
60%未満	b'	c	c	

※ばらつきで判断できない場合は、品質のばらつきを規格値の80%以内と見なして評価する。

工事成績採点の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目に1を入れる。

(水道・検査員用)

評価項目 細 別	工種			a	b	c	d		
		該当	評価	優れている。	やや優れている。	他の事項に該当しない。	劣っている		
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	水道工事			「評価対象項目」					
				<input type="checkbox"/> 施工管理記録から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。					
				<input type="checkbox"/> 既設管との取合いや配管の通り、接合が良い。					
				<input type="checkbox"/> 弁筐類のずれがなく、鉛直に立ち上げられている。					
				<input type="checkbox"/> 関係構造物や既設物等とのすり付けが良い。					
				<input type="checkbox"/> 舗装等の平坦性や仕上がりが良く、既設路面とのすりつけも良い。					
				<input type="checkbox"/> 縁石・柵・標識等が適正に施工され仕上がりが良い。					
				<input type="checkbox"/> 植生、吹付け等の状態が均一で、活着状況、復旧状態が良い。					
				<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がされている。					
				<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					
						該当項目が8～9項目の場合	該当項目が7項目の場合	該当項目が6項目の場合	該当項目が5項目以下の場合
						7項目以上評価・・・a	6項目以上評価・・・a	5項目以上評価・・・a	4項目以上評価・・・a
						5項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b	4項目以上評価・・・b	3項目以上評価・・・b
						3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	3項目以上評価・・・c	2項目以上評価・・・c
						2項目以下・・・d	2項目以下・・・d	2項目以下・・・d	1項目以下・・・d
				該当項目が3～4項目の場合	該当項目が2項目の場合				
				3項目以上評価・・・a	1項目以上評価・・・c				
				2項目以上評価・・・b	評価項目なし・・・d				
				1項目以上評価・・・c					
				評価項目なし・・・d					
	評価								
	点数								